

「世界の食」誌による日本の朝ごはん特集記事

【日時】 2017年3月27日発行（2月20日取材）

【場所】 総領事公邸

【取材側】 「世界の食」誌（ビュシュラ同誌広報部長・記者）

【取材対応】 江原総領事夫妻、常田公邸料理人

トルコの月刊「世界の食」誌（**Dünya Gıda**）3月号において、日本の「伝統的な朝ごはん」に関する特集記事を企画し、和食の魅力の一端を紹介しました。

（記事リンク：<http://www.dunyagida.com.tr/haber/japonyada-kahvalti-gelenegi-nasil/6359>）



常田料理人によって用意された朝食。白ご飯、味噌汁、焼魚、出汁巻卵、納豆など日本の伝統的な朝ご飯を紹介しました。



ビュシュラ記者から料理について質問を受ける江原総領事と常田料理人。和食がバランスのとれた健康食であることを説明しました。



3月27日発行の「世界の食」誌に紹介された記事の一部。同誌は、発行21年目を迎えたグルメ月刊誌として、毎月されています（発行部数約11,000部）。